

日本経済の長期停滞

実証分析が明らかにするメカニズム

1990年代以降、日本経済は停滞しており、現在においても経済の閉塞感は払拭されていない。この講演では、なぜ日本経済が長期にわたって停滞を続けてきたのか、その原因を実証的に解明したい。

日本経済の長期停滞は、日本経済に対する企業の悲観的な長期見通しに起因しており、その背後には消費低迷が大きな影響を及ぼしている。さらに、消費低迷は、家計の公的年金制度に対する脆弱性の認識とそれに伴う不確実性の高まりによりもたらされている。

喫緊の政策課題は、家計を取り巻く将来の不確実性を軽減させて、社会の閉塞感を払拭することである。

聴講無料

対面・オンライン併用 **ハイブリッド型** (対面参加は先着50名)

日時

2021年

11月5日(金)

13:00~14:30

場所

関西大学 梅田キャンパス
8階ホール



〒530-0014
大阪府大阪市北区鶴野町1番5号
TEL: 06-4256-6410

講師

小川 一夫 (おがわ かずお)

関西外国語大学教授、大阪大学名誉教授

プロフィール

1954年生まれ
神戸大学経済学部卒業、
神戸大学大学院経済学研究科修士課程修了、
ペンシルバニア大学大学院博士課程修了 (Ph.D.)

神戸大学経済学部助教授、
神戸大学大学院国際協力研究科助教授、
大阪大学社会経済研究所教授を経て、2017年より現職。

主著に『対外不均衡のマクロ分析』(東洋経済新報社、1987年、共著、エコノミスト賞受賞)、『資産市場と景気変動』(日本経済新聞社、1998年、共著、日経経済図書文化賞受賞)、『大不況の経済学』(日本経済新聞社、2003年)、『失われた10年の真実』(東洋経済新報社、2009年)、『日本経済の長期停滞』(日本経済新聞出版、2020年)など、このほか、日本経済の実証分析、マクロ経済学関連の著作が多数ある。

定員

先着50名(事前申込制)

申込
方法

右記のQRコードより申込フォームにアクセスの上、お申込み下さい。
※申込フォームを利用されない方は、氏名・ふりがな・所属・連絡先・参加人数、件名を「11/5公開講座申込」と明記し、ハガキ・FAX・E-mailにてお申し込みください。

申込締切:10月31日(日)17:00



○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事前申込制(先着順)とさせていただきます。
○変更が生じた場合、経済・政治研究所のホームページ、SNS等にてアナウンスいたしますので、ホームページ等をご確認くださいようお願い申し上げます。
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、状況により、中止あるいは延期の可能性があります。予め、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



関西大学

関西大学研究所事務グループ

〒564-8680 吹田市山手町3丁目3番35号 E-mail: keiseiken0401@gmail.com

TEL(06)6368-1179/FAX(06)6339-7721

参加者の皆様におかれましては、感染防止策を講じて頂きますようご協力お願い申し上げます。

最新情報発信中!

ぜひフォローをお願いします。



@touzaiken.keiseiken.hogakuken
[東西研・経政研・法研] 関西大学3研究所合同



@KU_kenkyusho 関西大学文系3研究所

